

「ああ特攻勇士之像」慰霊祭参列

5月26日(月)11時から千葉県護国神社の「ああ特攻勇士之像」前において、特攻で散華された県出身138柱を慰霊した。

隊友会からは、菊地会長、河西監事役、生見千葉若葉支部長、中川松戸支部長、渡辺沼南支部員、米谷沼南支部員、植田松戸支部員の7名が参加した。

また、特攻隊戦没者慰霊顕彰会 石井専務理事、下総水交会 野村会長、千葉県郷友会 鈴木会長 他6名の方が参加されました。

本勇士之像は、さきの大戦で国を思い、故郷・家族を想いながら生還を期しえない特攻として出撃、亡くなられた英霊の記憶を県民の内に永く留めることを目的に会員各位からも浄財を頂き、平成23年5月26日に竣工・除幕したもので、慰霊祭は毎年5月26日に執り行われている。

今回は、新境内で4回目の斎行となった。

千葉県護国神社担当 三浦 洋

